

歴まちワークショップ ニュースレター

No.1

令和元年12月1日

編集・発行

桐生市 都市整備部
都市計画課 歴史まちづくり係

「歴史まちづくりワークショップ」を開催しています

桐生市では、平成29年度に策定した「桐生市歴史的風致維持向上計画」に基づき、歴史、伝統、文化を活かした観光振興と地域活性化（歴史まちづくり）を目指して、様々な施策を展開しています。

その一環として、桐生が岡公園から重伝建地区周辺への回遊性を向上し、歴史まちづくりにつなげるためにはどうしたら良いか、市民の皆様と一緒に考えるため、「歴史まちづくりワークショップ」を開催しています。

歴史まちづくりワークショップは来年2月までに計3回開催する予定です。



ワークショップの検討対象区域
にある藤棚広場

第1回歴史まちづくりワークショップのご報告

11月23日(土)午前9時から旧細谷家住宅（横山町）において、第1回歴史まちづくりワークショップが開催され、地域にお住いの皆様ほか25名の方にご参加頂きました。

前半は、ワークショップの目的の説明や、桐生が岡公園や重伝建地区周辺の歴史について、赤池孝彦氏（ファッションタウン桐生推進協議会）から、戦前の絵葉書や昔の写真により紹介があった後、桐生が岡公園周辺の歴史的資源や環境を現地見学で確認しました。

そして後半は、群馬大学社会情報学部の小

竹裕人准教授の進行により、「①桐生が岡公園～重伝建地区周辺の回遊性向上のために」「②藤棚広場周辺の歴史的資源の活かし方」の2つのテーマで、ワークショップを行いました。参加者が意見を書き込んだ付箋を模造紙に貼りながら、活発な意見交換が行われました。また、最後に各班の成果を発表し、参加者全員で意見を共有しました。

なお、ワークショップで出された意見は次号のニュースレターで紹介します。



現地見学の様子



ワークショップの様子



各班の成果発表